

各位

上場会社名 株式会社 鶴弥
代表者 代表取締役社長 鶴見 哲
(コード番号 5386)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部担当 山内 浩一
(TEL 0569-29-7311)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,150	520	490	320	41.25
今回修正予想(B)	4,696	322	318	217	28.05
増減額(B-A)	△453	△197	△171	△102	
増減率(%)	△8.8	△38.1	△34.9	△32.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	4,347	196	173	95	12.27

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	10,000	1,000	950	620	79.92
今回修正予想(B)	10,000	860	850	550	70.90
増減額(B-A)	0	△140	△100	△70	
増減率(%)	0.0	△14.0	△10.5	△11.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	9,025	533	505	247	31.96

修正の理由

<第2四半期累計期間>

売上高につきましては、市場を大きく左右する持家着工戸数が、消費税増税延期に伴う影響から想定を下回る水準で推移したことにより販売が落ち込み、前回発表予想を下回る見込みです。

損益面につきましては、固定費の削減等の自助努力に努めたものの、過剰在庫抑制のために行った工場稼働率低下の影響を吸収することはできず、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。よって上記のとおり修正いたします。

<通期>

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の影響はあるものの、持家着工戸数が前年を上回る水準で推移しており、一層の営業活動の強化を行っていく予定であり、売上高につきましては当初予想から修正しておりません。

一方で、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、第2四半期累計期間の影響を吸収することは難しく、前回発表予想を下回る予想となったため、上記のとおり修正いたします。

(注)業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上